

資料1

令和4年10月16日現在

新型コロナワイルスワクチンの障害者向け接種会場での接種状況について

年齢	時期	接種会場	回数	個人予約	事業所予約	合計
令和3年 9月8日～10月13日	松が丘園	1回目	91人	169人	260人	260人
		2回目	93人	167人	260人	260人
	合計(延べ)		184人	336人 (49事業所)	520人	
令和4年 4月13日～4月27日	松が丘園 津久井保健センター	3回目	62人	93人	155人	155人
		3回目	5人	—	5人	5人
	合計(延べ)		67人	93人 (27事業所)	160人	
令和4年 9月21日～9月28日	松が丘園	4回目	26人	84人	110人	110人
		合計(延べ)	26人	84人 (24事業所)	110人	
	合計(延べ)					
5～11歳 4月10日～5月8日	松が丘園	1回目	6人	—	6人	6人
		2回目	6人	—	6人	6人
	緑区合同庁舎	1回目	8人	—	8人	8人
		2回目	8人	—	8人	8人
	合計(延べ)		28人	—	28人	

本市の新型コロナワイルスワクチン接種状況

※接種割合は、総務省公表の「令和4年住民基本台帳年齢階級別人口」を基にした人口を分母として算出

1 オミクロン株ワクチン接種状況

10月16日までの登録データ

区分	接種対象者数	接種人数（接種割合）
12歳以上	654,416人	19,135人 (2.9%)

〈ワクチン内訳〉

オミクロンファイザー	90.1%
オミクロンモルナ	9.9%

2 4回目接種状況

10月16日までの登録データ

区分	接種対象者数	接種人数（接種割合）
12歳以上	654,416人	218,533人 (33.3%)
12~19歳	49,795人	439人 (0.8%)
20~29歳	78,511人	3,393人 (4.3%)
30~39歳	81,454人	5,193人 (6.3%)
40~49歳	108,295人	11,309人 (10.4%)
50~59歳	108,471人	23,576人 (21.7%)
60~64歳	39,340人	23,749人 (60.3%)
65歳以上	188,550人	150,406人 (79.7%)
その他(年齢不詳・死亡者)		468人

〈ワクチン内訳〉

ファイザー	62.3%
モルナ	37.7%
(参考) オミクロンファイザー	15,338人
(参考) オミクロンモルナ	1,728人

3 3回目接種状況

10月16日までの登録データ

年齢区分	接種対象者数(※)	接種人数（接種割合）
12歳以上	654,416人	475,391人 (72.6%)
12~19歳	49,795人	21,700人 (43.5%)
20~29歳	78,511人	40,324人 (51.3%)
30~39歳	81,454人	46,882人 (57.5%)
40~49歳	108,295人	71,367人 (65.9%)
50~59歳	108,471人	86,314人 (79.5%)
60~64歳	39,340人	34,400人 (87.4%)
65歳以上	188,550人	171,237人 (90.8%)
その他(年齢不詳・死亡者)		3,167人

〈ワクチン内訳〉

ファイザー	54.9%
モルナ	45.0%
(参考) ノババックス	538人
(参考) オミクロンファイザー	1,897人
(参考) オミクロンモルナ	172人

4 小児（5歳～11歳）接種状況

10月16日までの登録データ

区分	接種対象者数	1回目接種人数 (世代別接種割合)	2回目接種人数 (世代別接種割合)	3回目接種人数 (世代別接種割合)
5~11歳	40,332人	9,954人 (24.6%)	9,622人 (23.8%)	986人 (2.4%)

5 1・2回目接種状況

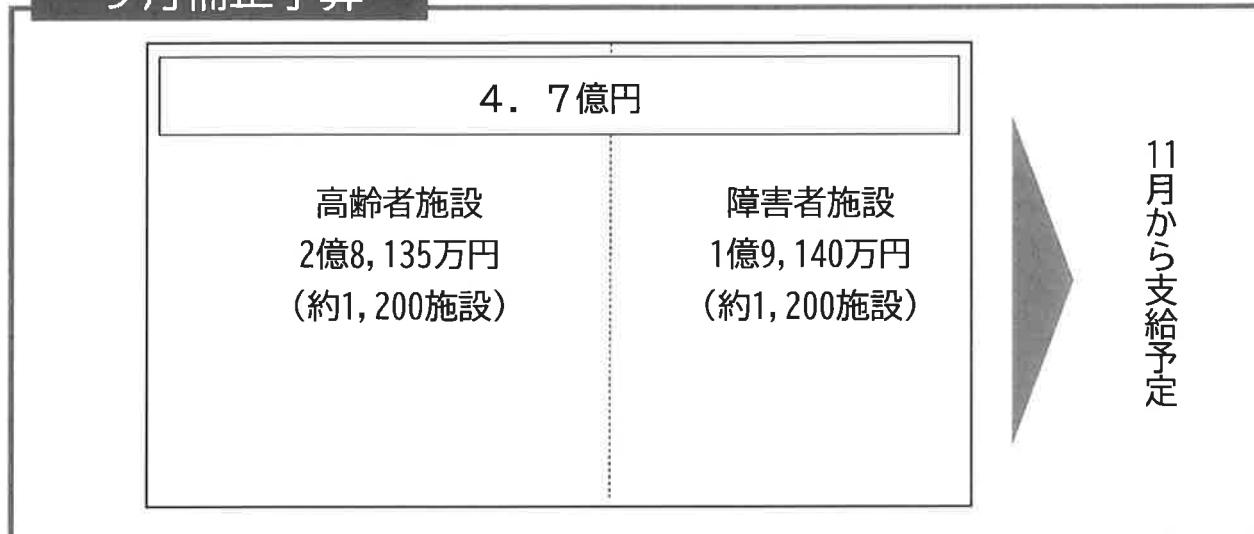
10月16日までの登録データ

年齢区分	接種対象者数	1回目接種人数 (世代別接種割合)	2回目接種人数 (世代別接種割合)
12歳以上	654,416人	579,505人 (88.5%)	576,509人 (88.0%)
(参考)	ノババックス社ワクチン	221人	168人

高齢・障害者施設等原油価格・物価高騰緊急対策支援事業について

- 原油価格・物価高騰の影響を受けている高齢・障害者施設等の負担軽減を図るため、地方創生臨時交付金を活用し、支援金を支給する。【9月補正予算】

9月補正予算



【参考】神奈川県においても、物価高騰に対する支援が行われる予定。
政令市・中核市は補助事業として実施される見込み。（12月補正を予定）

【参考】高齢・障害者施設への物価高騰にかかる支援区分

大区分	中区分	市支援額 【9月補正】	主な提供サービスの種類
入所施設	大規模施設 (定員100人以上)	1,500千円	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、障害者支援施設 等
	中規模施設 (定員50~100人)	1,000千円	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、障害者支援施設 等
	小規模施設 (定員50人未満)	500千円	グループホーム、有料老人ホーム、軽費老人ホーム 等
通所系事業所	-	200千円	通所介護、小規模多機能型居宅介護、地域密着型・認知症対応型通所介護、生活介護、放課後等デイサービス 等
訪問系事業所	-	50千円	居宅介護支援、訪問介護、重度訪問介護 等

相模原市民間福祉施設等運営費助成見直しについて

◆見直しの考え方

令和3年度の報酬改定及び本市障害福祉計画等を踏まえ、増加し続ける自立支援給付費等の安定的な確保の観点を基本としながら、重症心身障害児の特別支援学校卒業後等の日中を過ごせる場の確保のため、生活介護事業所の受け皿の拡充を目的とした見直しを行う。

○前回の見直し（平成31年度）

「重度障害者の地域生活の支援」及び「障害のある人の就労環境の充実」を目的とした加算へ重点化する見直しを図った。



○今回の見直し（令和4年度）

重症心身障害者の受入れを評価する加算を拡充することで、受け皿を確保するとともに、令和3年度報酬改定等を踏まえ、国と趣旨が重複する加算の適正化を図る。

◆変更時期

令和4年10月サービス提供分から適用

◆変更内容

区分	変更内容	対象サービス
拡充	重症心身障害者の受け皿確保のための見直しを行う。 ①「重症心身障害者加算」の加算単位の引き上げ（+49単位） ②「重症心身障害者加算」の初期加算の新設（50単位） ③「送迎加算」について、重症心身障害者を送迎した場合の区分を新設する。	生活介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援
縮小	自立支援給付費の確保のため、国加算との重複する加算単位の見直しを行う。 ①訓練系サービスにおける「送迎加算」の加算単位を見直し（▲10単位）	自立訓練、就労移行支援、就労継続支援
	②「工賃向上加算」の加算単位を見直し（▲10単位）	就労継続支援B型
その他	かながわシステムの新システム移行に伴い、各種加算単位を引き上げる。	算定対象となる全サービス

相模原市単独加算種別一覧（令和4年10月改正・新旧単位比較表）

	加算種別	見直し内容	旧単位	新単位	対象となるサービス
①	重症心身障害者加算	重症心身障害者の受入れ促進の観点から、加算単位の引き上げ(+49単位)を図る。とともに、重症心身障合に、初期日から90日間に受入れた場合に、利用開始日から90日として、利用開始日から90日間に限り、50単位を上乗せする仕組みを創設する。	533単位／日 +50単位／日(※) ※新規受入れから90日間に限る	582単位／日	生活介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援
②	送迎加算Ⅰ (旧：送迎加算Ⅰ～Ⅲ)	国加算との重複のため、訓練系サービス（自立訓練、就労移行支援、就労継続支援）について、加算単位を見直す。	23単位／片道	生活介護 23単位／片道 訓練系サービス 13単位／片道	(送迎加算Ⅱの対象を除く) 生活介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援
③	送迎加算Ⅱ	重症心身障害者の送迎負担を考慮し、当該加算区分を新設する。		50単位／片道	(重症心身障害者の送迎を実施した場合) 生活介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援
④	工賃向上加算	報酬改定により、平均工賃月額が高い場合の基本報酬が引き上げられたことにもない、加算単位を見直す。	35単位／日	25単位／日	就労継続支援B型

加算種別	見直し内容	旧単位	新単位	対象となるサービス
⑤ 送迎加算Ⅲ (旧:送迎加算Ⅳ)	システム切り替えに伴う単位の見直し	37単位／片道	40単位／片道	児童発達支援（主として重症心身障害児） 放課後等デイサービス（主として重症心身障害児）
⑥ 処遇困難者加算	システム切り替えに伴う単位の見直し	入所 29単位／日 通所 27単位／日	入所 31単位／日 通所 29単位／日	生活介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援 施設入所支援
⑦ 重度障害者加算Ⅰ	システム切り替えに伴う単位の見直し	277単位／日	297単位／日 ～304単位／日 ※サービス種別により異なる	生活介護 自立訓練 施設入所支援 共同生活援助 短期入所
⑧ 重度障害者加算Ⅱ	システム切り替えに伴う単位の見直し	56単位／日	61単位／日 ～62単位／日 ※サービス種別により異なる	生活介護 施設入所支援 共同生活援助 短期入所
⑨ 重症者加算	システム切り替えに伴う単位の見直し	195,000円／月 130,000円／月 104,000円／月	変更なし	療養介護
⑩ 機能訓練加算	システム切り替えに伴う単位の見直し	134単位／日	144単位／日	生活介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援
⑪ 入浴加算	システム切り替えに伴う単位の見直し	20単位／日	22単位／日	生活介護 自立訓練
⑫ 医療従事者加算	システム切り替えに伴う単位の見直し	134単位／日 67単位／日 34単位／日	144単位／日 72単位／日 37単位／日	生活介護(利用者が30名以下の事業に限る。)

加算種別	見直し内容	旧単位	新単位	対象となるサービス
(13) 栄養管理体制加算	システム切り替えに伴う単位の見直し	30単位／日	33単位／日	生活介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援
(14) 夜間配置職員加算	システム切り替えに伴う単位の見直し	29単位／日	32単位／日	施設入所支援
(15) 緊急受入加算	システム切り替えに伴う単位の見直し	130単位／日	140単位／日	短期入所
(16) 単独型短期入所加算	システム切り替えに伴う単位の見直し	130単位／日	140単位／日	短期入所（単独型）
(17) 就労移行支援体制加算Ⅰ 就労移行支援体制加算Ⅱ 就労移行支援体制加算Ⅲ 就労移行支援体制加算Ⅳ	システム切り替えに伴う単位の見直し	30単位／日 20単位／日 10単位／日 15単位／日	33単位／日 22単位／日 11単位／日 16単位／日	就労移行支援 生活介護 自立訓練 就労継続支援